

	令和3年度		科目名	グローバルイシュー探究Ⅲ			
教科	グローバル探究科	科目	グローバルイシュー探究Ⅲ	単位	2単位	年次	3年次
使用教科書	特定の教材は使わず適宜資料等を準備し使用する						
副教材							

1. 担当者からのメッセージ (学習方法等)

グローバルイシュー探究Ⅲは、Sustainable Development Goals(SDGs)の17の目標に関連した、ローカル・グローバルな問題について、各テーマに分かれて、グループや個人で、フィールドワーク等のリサーチに基づいて、外部機関と連携しながら問題解決に向けての活動を行っていくプロジェクト遂行型の講座です。最終学年である3年次は、基本的に下級生へのスーパーバイザーとして活動していきます。

2. 学習の到達目標

プロジェクト遂行型の学習活動を通して、以下の社会に貢献する協創力を身に付ける。

- 「社会」を分析し、正確に捉える力
- 「社会」をよりよくする方策を生み出す力
- 多様な他者とコラボレーションをする力
- クリエイティブな発想で、問題を解決する力

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 主 旨	主体的に課題に向き合っているか。活動における困難を克服するために粘り強く取り組んでいるか。	課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告が、論理的に調整、遂行され、各段階における問題や成果が、ローカル・グローバルな視点を持って明確に示されているか	課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告について、以下の技能を使って進められているかどうか -クラスメートや関係者との協働 -語学等を生かしたコミュニケーション -外部との連携における交渉・作法 -ICTの活用	課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告について、必要な知識を得て、それを整理して進められているか
評 価 方 法	各段階での提出物、成果品および野外活動等における態度 *下級生の活動のスーパーバイザーとして評価していく	各段階での提出物、成果品およびプレゼンやディスカッション *下級生の活動のスーパーバイザーとして評価していく	各段階での提出物、成果品およびプレゼンやディスカッション *下級生の活動のスーパーバイザーとして評価していく	各段階での提出物、成果品およびプレゼンやディスカッション *下級生の活動のスーパーバイザーとして評価していく

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

月	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	探究プロジェクト準備	課題の選定 課題の調査・分析 連携先等の検討 課題解決の提案・計画					課題の選定、調査・分析 解決策の提案・計画について、主体的、具体的であり、また、課題に解決に向けて実施可能な方向で進んでいるか	以下についてのレポート、プレゼンテーション、ディスカッション -課題の選定理由 -調査分析 -解決への提案・計画
5			○	○	○	○		
6			○	○	○	○		
7			○	○	○	○		
8	探究プロジェクト実施	予備調査 連携先との打ち合わせ 計画の調整 活動の遂行					予備調査、打ち合わせ、計画の調整、活動の実施について、主体的、具体的であり、また、課題解決に寄与する方向で進められているか	以下についてのレポート、プレゼンテーション、ディスカッション -予備調査データ -打合せ -修正計画 -実施活動
9			○	○	○	○		
10			○	○	○	○		
11			○	○	○	○		
12			○	○	○	○		

1	探究プロジェクト 報告	追加調査・活動 活動成果の取り纏め 最終報告	○	○	○	○	追加調査・活動、成果の取りまとめが 主体的、具体的であり、問題解決への 成果が、明確かつ論理的にまとめられ ているか	以下についてのレポート、 プレゼンテーション、ディス カッション -追加調査・活動 -活動成果の取り纏め -最終報告
2								
3								